

なかまして

平成28年6月10日 中野方こども園

爽やかな季節から何となくスッキリしない梅雨に入りました。気持ちの面からも落ち込むことが多くなりそうですが、皆のパワーで楽しくやれたらうれしいです。

先日の親子歯みがき教室にお忙しい中参加して下さいありがとうございました。参観の感想など、これからの保育に生かしていきたいと思います。よろしくお願いします。

* 野菜つくりと子育ては似ているね *

園の畑はお家の方の好意で作物に適した土を入れて下さり、畝まで作って下さいました。そんな気持ちのこもった畑でどう組さんを中心にぼんだ組さんもうさぎ組さんも一番小さいひよこ組さんも皆で、野菜作りに挑戦しています。

畑の作業をしている子どもたちの様子を見ながら野菜作りは子育てと一緒にだなぁと思いました。水をやったり、草を取ったり「今この時期が肥料を入れると一番いいタイミングだ」と感じたり、経験を生かしながら取り組んでいきます。子育ても同じですね。先日朝、豆を植えたプランターに水をたっぷりやっていたら柘植さんが「先生あかんで！豆は水をやってはいかんのやに」「中で腐るとるに、きっと・・・」と言われその横にいた山崎さんが「そう大事だいじにしたらあかんで～豆はちょっと見てやるだけで、大きなよ！」その言葉を聞いてますます子育ての一つひとつが頭に浮かんできました。

まさに野菜作りのポイントが毎日の生活の中の子育てに繋がっています。子どもたちの大きな成長を願って、中野方こども園の職員みんなで保育を進めていきたいと思います。

* フランコは揺れるよ！気持ちがいいねえ～ *

いつの頃からか、子どもたちが遊べる公園などにフランコの姿を見かけなくなりましたね。怪我や事故が多くなったからでしょうか？私たちが子どもの頃にはフランコで怪我をする子もなくお兄さんやお姉さんの上手に乗るところを見ながら、自分の体をどの位の力で支えればいいのか、体感として覚えたものです。体がふわぁ～とすると慣れないうちは、気持ちがいいと言うよりソクソクしたような記憶です。中野方こども園にはお陰で新しく立派なフランコがあります。どの子もフランコは「気持ちがいい！」と感ずることができるように、上手に乗りたいたいと思います。安全対策の為に紐で結んでありますが、職員が見ていられる時は紐をほどいて乗るようにします。遊びながら平衡感覚を身につけ、ゆらゆら揺れる楽しさを味わってほしいものです。

* 絵本のおもいで *

先日の歯科衛生指導、保育参観の後に恵那市中央図書館の方が説明された「えほんのおもいで」の冊子が届きましたので、必要な方は園に申し出て下さい。この冊子は6歳になる年度の3月31日が有効期限ですのでまだまだ間に合いますよ。園での絵本借りもポイントになります。

